

教員の公募について

このたび筑波大学生命環境系では、文部科学省「卓越研究員事業」に基づき、下記の要領により教員を公募いたします。つきましては奮ってご応募下さい。また、関係方面にご周知いただき適任者の推薦についてよろしくお取りはからいくださるようお願い申し上げます。

なお、本公募は文部科学省「卓越研究員事業」に基づいていることから、別途、文部科学省が実施する「卓越研究員事業」に応募いただき、卓越研究員候補者に決定される必要があります。

1. 公募人員

テニュアトラック教員 助教 1 名

2. 専門分野・仕事の内容

応用微生物分野

筑波大学生命環境系では、生命圏科学学術センター微生物生命学部門において、複合微生物や微生物相互作用に関する研究を推進している。これと協力し、分子生物学、イメージング、大規模データ解析またはその他の手法を取り入れた微生物に関わる新たな研究分野を立ち上げ、微生物の理解と利用に関わる研究を強力に推進する。

3. 担当

生命環境系および地球・人類共生科学研究機構生命圏科学学術センターにおいて応用微生物学の研究を行うと共に、生命環境科学研究科生物資源科学専攻、同生物機能科学専攻と生物資源学類もしくは生物学類の教育を担当し、大学院生（博士前期・後期課程）の指導、学群学生の卒業研究指導などを行う。

4. 採用時期

平成 28 年 10 月 1 日（予定）

5. 任期

テニュアトラック期間（採用日から原則として 5 年）

テニュアトラック期間の最終年度にテニュア獲得の審査を行う。合格となった場合には、本学のテニュア付き職（定年制適用職員としての助教または准教授）に採用される。

6. 雇用条件

「卓越研究員制度」のもとで年俸制職員として雇用し、俸給は本学規定に従う。スタートアップ経費として最大 2 年間、毎年度 600 万円上限の研究費の支援を行う。

7. 応募資格

博士の学位を有すること。平成 29 年 4 月 1 日現在、40 歳未満の者。専門分野の研究においてきわめて優れた実績を有すること。ただし、卓越研究員事業の被推薦者についての制限については下記の URL の規定に従う。

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/science/detail/_icsFiles/fieldfile/2016/02/23/1366782_1_1.pdf

8. 応募必要書類（日本語または英語：書式は任意）

- ・履歴書（写真貼付）
- ・業績リスト（研究業績，教育における業績）
- ・主要論文 5 編の別刷またはコピー（各 1 部）
- ・これまでの競争的資金の獲得状況
- ・これまでの研究概要（A4 用紙、5 ページ以内）
- ・今後の研究計画ならびに教育に関する抱負（A4 用紙、5 ページ以内）
- ・候補者についての意見を伺える方の氏名と連絡先（2 名分）

なお、応募書類は原則として返却いたしません。

9. 応募期限

平成28年4月20日(水)(必着)

10. 応募方法

封筒に「生命環境系テニユアトラック助教 応募書類在中」と朱書し、簡易書留郵便で送付してください。

11. 送付先

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学生命環境系
生物機能科学専攻長 田中 俊之

電話:029-853-7226

Fax: 029-853-7226

Email: kinou@un.tsukuba.ac.jp

12. 問い合わせ先

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学生命環境系
生物機能科学専攻 高谷 直樹

電話:029-853-4937

Fax: 029-853-7226

Email: takaya.naoki.ge@u.tsukuba.ac.jp

13. 備考

- (1) 男女共同参画社会基本法の趣旨に配慮し、教員の選考を行います。
- (2) クロスアポイントメント制度を利用した採用形態も可能です。クロスアポイントメント制度については下記のURLを参照してください。

<http://www.meti.go.jp/press/2014/12/20141226004/20141226004.html>